

巣立ち会 第9回

愛のふれあいコンサート



大谷 康子(ヴァイオリン)



長富 彩(ピアノ)



出演

大谷 康子(ヴァイオリン)
長富 彩(ピアノ)

大谷 康子(ヴァイオリン)
(ピアノ伴奏:榎本 潤)

クライスラー:愛の喜び
クライスラー:愛の悲しみ
エルガー:愛の挨拶
サラサーテ:ツィゴイネルワイゼン 他

長富 彩(ピアノ)

リスト: 愛の夢
リスト: エステ荘の噴水
シューマン(リスト編曲):献呈
リスト:リゴレットパラフレーズ 他

2012年7月6日(金) 開場:18:00
開演:18:30

会場:調布市文化会館たづくり くすのきホール

(文化会館たづくり2階)東京都調布市小島町2-33-1 (定員:506人)

*チケット(無料)をご希望の方は下記
までFAXにてお申し込みください。
*会場にはチャリティーボックスを
用意しております。巣立ち会の事業運
営維持のためご協力ください。

出演者プロフィール

大谷 康子 ヴァイオリン

人気・実力ともに日本を代表するヴァイオリニスト。

東京芸術大学、同大学院博士課程修了。全日本学生音楽コンクール全国第1位。シュリング来日記念コンクール第2位。在学中よりソロ活動を始め、ウィーン、ローマ、ケルン、ベルリンなどでリサイタルを開き絶賛を博す。これまでにスロヴァキアフィル、新日本フィル、東京フィル、日本フィル、札幌、大阪フィル、九響などとソリストとして共演。満員の聴衆を魅了した2008年のサントリー大ホールのリサイタルも大きな話題となった。華のあるステージ、愛器1708年製ピエトロ・グアルネリで奏でる心に響く演奏は、聴衆に深い感銘を届けてきた。

テレビ番組「題名のない音楽会」に330回以上最多出演など多岐にわたるメディアでも活躍、さらに室内楽、現代音楽の分野にも力を入れ、2005年には弦楽四重奏団「クワトロ・ピアチェーリ」を結成。その質の高い演奏は2010年度「文化庁芸術祭大賞」を受賞した。コンサートの合間には病院や施設でのボランティア演奏も精力的に行っている。2011年9月27日には国際文化会館にて、東日本大震災への国際救援に対する感謝のコンサート「ありがとう」を音楽に乗せて」を発売し演奏した。

CDはロングセラー『椿姫ファンタジー』『夢のあとに』、無伴奏作品を集めた『深紅のシャコンヌ』（ソニー）、『メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲／ラロ：スペイン交響曲』（キング）『シャコンヌ～佐村河内守 弦楽作品集』（コロムビア）など多数。新CD「ブルッフ／サン＝サーンス」（キング）4月25日発売。

東京交響楽団ソロ・コンサートマスター。東京芸術大学付属音楽高校講師。東京音楽大学教授。川崎市市民文化大使。日本交響楽振興財団理事。2012年5月12日に再びサントリーホール大ホールでリサイタルを開催する。オフィシャルウェブサイト <http://www.yasukoohtani.com/>

長富 彩 ピアノ

1986年生まれ。2002年、東京音楽大学付属高校ピアノ演奏コースに特待生奨学金を得て入学。2004年、第9回浜松国際アカデミーを受講。2005年9月よりハンガリー国立リスト音楽院へ留学。教授でありバルトークやリストの研究者で世界的に著名な、ジョルジュ・ナードル氏の師事。ハンガリーでもリサイタルや室内楽演奏会を開き活動、日本においても2007年6月にアクロス福岡、ムラマツリサイタルホール（大阪）をはじめ高松、東京でリサイタルを開催し大盛況を得る。2008年1月に米国イリノイ州にあるラトキンホール（Lutkin Hall）にて開催したリサイタルが大きな反響を呼び、これを機に演奏依頼が殺到し、米国での演奏活動を開始する。2008年7月、ニュージャージー州・プリンストン大学でのシンポジウムに奨学生として参加し、エドナ・ゴランスキー氏にタープマン奏法の受講を受ける。2009年2月、NYCスタンウェイホールにてリサイタルを行い満席となった。2010年10月、日本コロムビア（株）より「イスラメイ -100年の時を経て甦る、ピアノの黄金時代」を発売、CDデビューを果たす。翌11月には浜離宮朝日ホールにてデビューリサイタルを開催、好評を博す。デビューリサイタルの追加公演として2011年2月12日浜離宮朝日ホール、3月4日に大阪サンケイホールブリーゼにてリサイタルを開催し話題を呼んだ。2011年6月には2枚目のアルバム「リスト／巡礼」をリリース。同7月にアルバムリリースを記念して、2日間連続4公演にわたるオールリストプログラムのリサイタルを開催。全公演完売となる。同年7-8月にかけて『青島広志のおしゃべりクラシック』公演にて神奈川フィルハーモニー管弦楽団（指揮：青島広志）と「ガーシュイン：ラプソディ・イン・ブルー（抜粋）」を5回にわたり共演。『魔法のクラシックコンサート』（主催：MBS 毎日放送）にて兵庫芸術文化センター管弦楽団（指揮：岩村力）と「ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番（1楽章）」「千住明：ピアノ協奏曲（宿命）（第1楽章）」を共演。12月にはウェルズ弦楽四重奏団とシューマンのピアノ五重奏曲で共演、好評を博す。その他に、これまでにヴァイオリニストの大谷康子氏やチェリストのペアンテ・ボーマン氏と共演。御邊典一、小高明子、ジョルジュ・ナードル、エドナ・ゴランスキー各氏に師事。現在、タカギクラヴィア（株）よりアーティストサービスを受け1912年製のヴィンテージ・スタンウェイ（ニューヨーク）CD368を使用。

チケットのお申し込みにご利用ください。

FAX 042-488-4433

チケット申込書

ふりがな
お名前

お電話番号

FAX番号

ご住所 〒

お申込枚数

枚

※ご希望の方は○で囲んでください。
車椅子を利用します。
親子鑑賞室を利用します。

会場案内

